

**3M Architectural Markets**  
**Technical Data Sheet**

技術資料

**3M™ ダイノック™ フィルム NEO シリーズ PS シリーズの抗菌性能について**

<評価方法>

- ・ JIS Z 2801; 2010
- ・ 50mm×50mm の試験片に菌液を接種し、温度 35°C、相対湿度 90%以上で 24 時間培養後、試験片上の生菌数を測定する。
- ・ 無加工品試験片としてポリエチレンフィルムを使用
- ・

<評価結果>

実施した全ての評価において、抗菌活性値 2.0 以上。

※抗菌活性値が 2.0 以上の場合に抗菌効果があると判断されます。抗菌活性値 2.0 以上は減菌率 99%以上を表します。

抗菌活性値は下記のように算出されます。

$$R=Ut-At$$

R :抗菌活性値

Ut :無加工品試験片の 24 時間後の生菌数の常用対数値

At :抗菌加工品の 24 時間後の生菌数の常用対数値

※下記データは NEO シリーズ壁・天井用および PS シリーズの実測値であり保証値ではありません。

※PS-1183 および PS-AR, PS-EX, PS-MT, PS-SR は抗菌性を有しません。

※感染予防はできません。

**NEO シリーズ**

■ 抗菌活性値

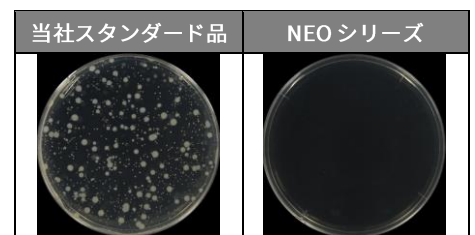
		24時間後の生菌数 (個/cm <sup>2</sup> ) の常用対数値		抗菌活性値
		無加工試験片	NEOシリーズ	
菌A	前処理I	4.66	1.54	3.1
	前処理II	4.64	<-0.20	>4.8
菌B	前処理I	5.84	<-0.20	>6.0
	前処理II	5.75	<-0.20	>5.9

前処理 I : 常温で水に 16 時間浸漬

前処理 II : サンシャイン耐候性試験機で 8 時間照射

■ 抗菌性試験のシリーズ比較

菌 B 前処理 I



## PS シリーズ

### ■ 抗菌活性値

	24時間後の生菌数 (個/cm <sup>2</sup> ) の常用対数値		抗菌活性値
	無加工試験片	PSシリーズ	
菌A	4.44	<-0.20	>4.6
菌B	6.04	<-0.20	>6.2

製品の仕様及び外観は予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。本書に記載してある事項、技術上の資料並びに勧告はすべて、当社の信頼している実験に基づいていますが、その正確性若しくは完全性について絶対的な保証はしません。使用者は使用に先立って製品が自己の用途に適合するか否かを判断し、それに伴う危険と責任もすべて負うものとします。売主及び製造者の義務は不良であることが証明された製品を取り替えることだけであり、それ以外の責任はご容赦ください。本書に記載されていない事項若しくは勧告は、売主及び製造者の役員が署名した契約書によらない限り当社は責任を負いません。

3M、ダイノックは、3M社の商標です。



スリーエム ジャパン株式会社  
<http://www.mmm.co.jp/cmd/>

© 3M 2020. All rights reserved

TDS-241-0b  
2020/5/26